

事業所名: 我楽ちくしの

作成日: 平成 26 年 9 月 25 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	改めて「身体拘束とは何か?」ということを全スタッフで理解し意識したケアを行ないたい。	身体拘束廃止	・身体拘束廃止推進員養成研修を受けたスタッフによる社内勉強会(身体拘束の3条件、記録の重要性を含む)を実施する。 ※現在ミトンは全く不使用で経過している。	1 ヶ月
2	28	ケアプランがご本人の計画である事をふまえて作成していきたい。	ケアプラン=ご本人の計画	・ケアプランの見直しの度にアセスメントを行なう。 ・担当者会議に備えてご本人、ご家族の意見、意向を普段から確認しておく。 ・ケアプランはご家族に加えご本人にも説明しサインして頂く。	6 ヶ月
3	2・4	運営推進会議の場において地域の集いの場『いきいきサロン』という集いがあることを教えて頂き地域包括センターの方より活用できるのではないかと提案を頂いた。さっそく実行していく。	地域との交流を深める。	・地域で月1回行われている『いきいきサロン』という名の高齢者の集いの場に参加できる様、まずは見学させて頂くよう依頼した。(日程は決定)。その後、施設の紹介から始め、頼って頂けるホームを目指す。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月